

平成 29 年 2 月 28 日

「シグマ」特別専門研究委員会
主査 千葉 敏 殿

核データ部会 部会長
深堀 智生



「核データ研究のあるべき姿及びそのための道筋」に関する検討について
(諮問)

核データ研究は原子力の基盤技術であり、これまで部会等を中心にオールジャパン体制の下、活動を続けてきた経緯がある。一方、研究者の減少に対応するため、技術開発の効率的な実施のためには、実施すべき施策を検討し、着実に継続・強化しつつ、技術継承を図らなければならない。このことについて、貴委員会の意見を求める。